

会員各位

協会だよりー228(12月号)

JCRA (Japan Catalyst Recovering Association)

触媒資源化協会

<トピックス> **臨時月例会(見学会)の開催**

見学場所：ANA 機体整備工場(羽田)

日時：平成24年1月16日(月)15時00分から16時30分

備考：六ヶ月前に40名分予約。12月早々にご案内いたします。



- 一. 協会よりのお知らせ
【実施済事項】
- 【予定事項】
- 二. 第二一回月例会(一泊研修会)が終わって
経産省よりの連絡
- 三. 新入会員の紹介(安田善吉様出席)
- 四. 事務局より(十一月度の予定)
- 五. 【雑学】奥の細道・バスツアー(第二回)
- 六.

11/16：日光の二荒山神社の参道にて
空の青さ、杉の緑、楡の黄色の鮮やかさ。

1. 協会よりのお知らせ

【実施済事項】

- ① **協会だよりー227 (11月号)** をメール&郵便で送信 (11/1)
- ② 第五回運営委員会
日時：11月10日(木) 15時30分～17時30分
場所：堺化学工業㈱会議室(岩本町)
議題：第211回月例会(一泊研修会)の直前準備、
来期の運営委員会体制の検討。その他

- ③ 第211回月例会（一泊研修会）の開催
日 時：平成23年11月18日（金）～19日（土）
見学先：JX金属三日市リサイクル株式会社（富山県黒部市）
宿泊先：金太郎温泉（富山県魚津市）
- ④ 第212回月例会（講演会）講師依頼訪問
日 時：平成23年11月22日（火）
訪問先：甘糟化学産業㈱東京本店会議室
講 師：野田結実樹氏（アドバンスド・ソフト・マテリアルズ㈱技術統括部 部長）ASM 社
訪問者：幹事運営委員・佐藤邦彦氏（日誠金属㈱、小林尚道（専務理事）にて
所在地：〒277-0882 千葉県柏市柏の葉5-4-6 東葛テクノプラザ403
設 立：2005年3月1日
資本金：967百万円
従業員：23名

【予定事項】

- ① 第二回調査・技術委員会
日 時：12月の中旬（調整中）15時30分～17時00分
場 所：日興リカ㈱会議室（予定）
議 題：2011年（1/1～12/31）の資源化実績の取り纏め、委員の役割分担等、来期の委員会体制の検討。その他

2. 第211回月例会（一泊研修会）が終わって

今年度最大のイベントである一泊研修会（見学）はJX金属三日市リサイクル㈱米田寿一社長様のご協力により11月18日（金）無事終了いたしました。富山県という遠隔地でありながら31名という多くの会員に参加していただきました。見学記は幹事長会社のキンキメタル産業㈱・堀内照弘さんを書いて頂きましたのでご覧ください。



11月18,19日に第211回月例会として、1泊研修会が行われました。特急はくたか号に揺られること約2時間、集合場所である黒部駅に到着。くもり空ではありませんでしたが、少し雪のかかった立山連峰の景色が迎えてくれました。

黒部駅近くの「ホテルアクア黒部」で昼食をとった後、今回の見学先であるJX金属三日市リサイクル(株)に移動です。元々、亜鉛精錬を行っていたという広い敷地の中に、目的地である工場が見えてきます。

到着後、JX金属三日市リサイクル 米田社長より会社概要について説明して頂きました。事業としては「ガス化溶融炉を用いた環境事業」「キルンを使ったスラッジからのリサイクル事業」「防食アルミニウム・防食亜鉛製造事業」があり、米田社長からは、ガス化溶融炉を用いたシステムが、原料からの熱でバランスしているシステムであり、発生するすべての副産物がリサイクルされているという環境に適した工場の特徴を聞かせて頂きました。

工場見学では、ガス化溶融システムを見学し、自動車シュレッダー屑を選別・破碎しホッパーへ投入する現場、ガス化炉から発生する金属を磁選機で鉄と非鉄金属に分別する現場、排水処理設備などを見学。また防食アルミ製造現場も見学させて頂き、溶解炉でアルミを溶かし、型に流し込む作業を見ることが出来ました。

今年は各地で電気需要が逼迫している為、様々な処理施設が稼働を制限しているというニュースを聞く中、このようなエネルギーを効率化した処理システムの重要性を感じることができました。

さらに今回は同じ敷地内にあるJX金属黒部ガルバ(株)の工場もあわせて見学させて頂きました。ここは剥がれないメッキである溶融亜鉛メッキの工場で、モノレール搬送システムという従来システムでは対応が難しい局所集塵が可能となる環境に配慮されたメッキシステムになっています。工場の中を10m近い材料がクレーンに吊られてメッキ加工されていく工程はダイナミックですが、実際には職人のような細かい技術が必要なものだと思います。

約2時間という短い見学時間でしたが、31名という大人数の工場見学を対応して頂きまして大変感謝致します。

さて工場見学を終えると、宿泊先である「金太郎温泉」に移動です。硫黄のにおいと少し塩気のある温泉は、みなさんの身体を温め、日頃の疲れを取ってくれたのではないのでしょうか。

その後の懇親会では、富山の海産物を中心とした料理を前に、会員の懇親を深めることが出来たと思います。また食事後は、富山を代表する祭りである「風の盆」の踊りを見ることができ、短い時間ではありましたが、富山を堪能できたと思います。

翌日は、残念ながら雨模様となってしまいましたが、ゴルフ組と観光・帰宅組に分かれて解散となりました。参加者の皆様、お疲れ様でした。

(記：堀内照弘)

3. 経産省よりの連絡

- 【お知らせ】今冬の電力需給対策について(11/1)
- 【資料一部訂正のお知らせ】今冬の電力需給対策について(11/7)
- 【ご参考】三次補正予算による支援メニュー(11/11)
- 国家公務員倫理法・倫理規程に係る協力のお願(11/15)
- 【お知らせ】新たな託送運用(節電要請時における自家発の活用拡大策)について(11/16)
- 【お知らせ】米国による対イラン制裁措置について(11/22)
- 【ご連絡】平成23年度3次補正「レアアース・レアメタル使用量削減・利用部品代替支援事業」に関する説明会開催について(11/29)

4. 新入会員の紹介 (安田薬品^株殿)

当協会会員エヌ・イーケムキャット^株のご紹介により安田薬品^株殿が賛助会員として、11/28 入会が承認されましたのでご紹介いたします (敬称略)。

【安田薬品株式会社】

代表者：代表取締役 安田 克彦

資本金：24,000千円

従業員：22人

本社所在地：〒541-0048 大阪市中央区瓦町1丁目2番10号

TEL 06-6202-7251 FAX 06-6201-0540

協会担当者：東京支店 支店長 田原 新也

支店所在地：〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-10アソルティ小伝馬町

Liens 7階

主なる事業内容：化学工業品卸売り

主な取扱い品目

貴金属触媒、貴金属等の回収及びリサイクル

非鉄金属塩類及び酸化物

有機・無機工業薬品

【URL】 <http://www.yasuda-chem.co.jp/>

5. 事務局より (12月度の予定)

曜日	月	火	水	木	金	土
1週	11/28	11/29	11/30	1	2	3
	○	○	○	×	×	×
2週	5	6	7	8	9	10
	○	○	×	×	○	×
3週	12	13	14	15	16	17
	○	○	×	×	○	×
4週	19	20	21	22	23	24
	○	○	×	×	天皇誕生日	×
5週	26	27	28	29	30	31
	×	○	×	△	冬季休暇	×

事務局延べ出勤予定：10日 (○；終日、△；半日、×は休日)。

6. 【雑学】奥の細道・バスツアー (第二回) Part2. And (第三回) Part1.

まずは第二回の続きから紹介いたします。10月15日の夕闇迫る頃、ツアー最後に寄ったのが栃木市惣社町にある大神神社の室の八島^{おおみわ} (歌枕の地) でした。和歌の世界には歌枕というものがあ、ここ室の八島も煙の枕詞となっています。芭蕉さんは西行法師が訪ねた地を追従していますので、ここに立ち寄ったといわれています。室の八島は本殿の左手の森の中に八つの島に小さな社 (浅間神社、筑波神社、鹿島神社、香取神社、雷電神社、熊野神社、二荒神社、天満宮)

が祀られています。午後5時には夕暮れとなり、バスは一路東京へ向かいます。続いて第3話。



「いと遊に結びつきたるけふりかな」の句碑が経っています。



夕闇迫る大神神社

第三回目のツアーは11月16日(水)新宿7時発のバスで一路、栃木県鹿沼市へ向かいました。ここには東照宮を建造した職人が住み着き、壬生下総守綱房が建造した今宮神社(鹿沼市今宮町)は細工等が東照宮そのものです。神社裏手の人目に付かない岡の上に句碑があり「君やてふ我や荘子の夢心」と記されています。

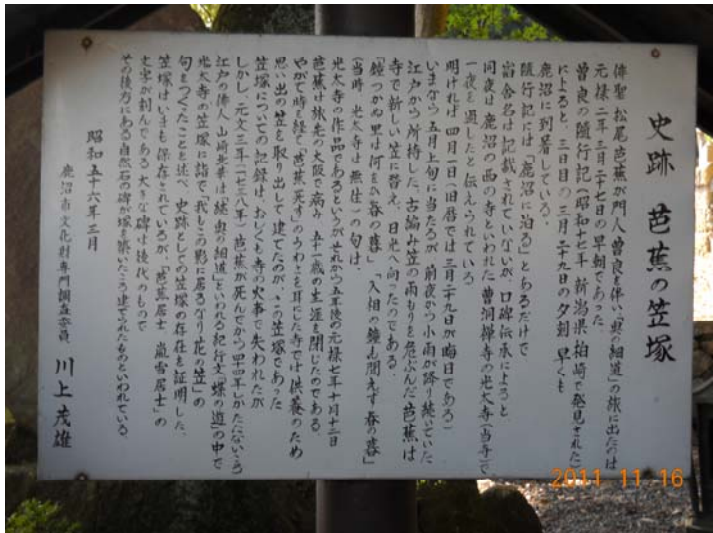


権現作りの今宮神社

鹿沼市西鹿沼町の高台には古風山光太寺があり、芭蕉が立ち寄った際、寺に残した古い編み笠を後に埋めて供養したといわれる**笠塚**があります。定かではありませんが鹿沼で泊まった場所とも言われています。



光太寺の笠塚



さてここで、鹿沼市を離れ日光へ向かいます。まずは二荒山神社にお参りし、参道を歩き東照宮宝物館の入口にある句碑を拝見しました。日光には同じ句なのに若干違う句が3ヶ所にあるそうです。



二荒山神社 2011.11.16

あらたふと青葉若葉の日の光
芭蕉翁おくの細道日光山吟



2011.11.16

この後、芭蕉が滝の裏から見たという「裏見の滝」へと向かいます。遊歩道はしっかりと作られています。駐車場より100数十段の上りと10数分の山道はウォーキングの靴が必要です。あらたふと……の句は後二箇所場所にあり、語句に多少の違いがあります。当日立ち寄りましたが、ページの関係で次回に紹介いたします。

【文責・専務理事】